

広げよう強いきずな 築こう強い組合 ～いのちを育てる協同の力～

ながめま

7

2025

No.377

HOKKAIDO

JAながめま



— コラボ企画始動 —



MOREベジットPR活動始動



生 鮮販売青果物組織の再編統合により
 本年3月に設立された旧園芸連を母
 体とした新組織「MOREベジット」。そ
 のPR活動が始動しました。

新組織設立に関して取引先や関係各位か
 らも高い評価を頂きながら、アスパラを皮
 切りに本年産の販売がスタートしたところ
 ですが、産地ブランドのさらなる認知拡大
 を図るべく今後新たな取り組みを主体とし
 たPR活動を行って参ります。

その第1弾として、この度国内外に店舗
 展開しレトルト食品も全国的に人気が高く
 現在スープカレーのカテゴリーでは道内
 トップに君臨するGARAKUさんとのコ
 ラボレーション企画を実施することとなり
 ました。

内容としては長沼産ブロッコリーを7月
 中下旬の期間限定でGARAKUに直接供
 給し各店舗で上記ポップポスターを掲示頂
 き宣伝を図るというものです。

常時行列ができ毎日完売となる
 GARAKUのスープカレーに欠かせない
 具材であり、トッピングメニューとしても
 人気の「ブロッコリーの素揚げ」に使用い
 いただきます。

今後、トマトその他各品目においてもこ
 の様な企画を順次展開し「MOREベジッ
 ト」ロゴを前面に打ち出して産地ブランド
 の認知拡大を進めて参ります。

ブロッコリー共選開始

ブロッコリーの共選事業が6月12日に開
 始しました。

春先の天候不順により若干の出遅れとは
 なりましたが、道内外の消費者も心待ちに
 している長沼産ブロッコリーを本年も全国
 各地に出荷して参ります。

また、7月に

は輸出も開始さ
 れ新たな取り組
 みである貯蔵も
 昨年の試験運用
 を経て本年産よ
 り本格稼働いた
 します。

トマト共選開始

トマトの共選事業が6月19日に開始しま
 した。

春先の低温日照不足により当初は遅れも
 想定されておりましたが例年通りのスタ
 ートを切ることができました。

パックなどの豊富なアイテムにより、全国
 の量販店や消費者から多大な支持を頂きな
 がら年々そのブランド力が高まる長沼産ト
 マトを本年も全国各地に出荷して参ります。

経営所得安定対策交付申請手続き・農産物出荷契約・ 営農資材取りまとめ受付実施

5月28日から6月3日の5日間（土日除く）、2階大会議室で経営所得安定対策交付申請手続き・
 農産物出荷契約・営農資材取りまとめ受付を実施しました。



営農資材取りまとめ



経営所得安定対策交付申請手続き



農産物出荷契約受付

中学生の田植え体験



田植えを行う貝塚市立第四中の生徒たち

5月30日、大阪府貝塚市立第四中学校の生徒95名を迎え、28区成田正夫氏圃場にて田植え体験を行いました。生徒たちは横1列に並んで約60aの水田に裸足で入り、苗を1つ1つ丁寧に植えていきました。田んぼに入ってはじめては、慣れない泥の感触に戸惑う姿もありましたが、農家の方に教わりながら生徒同士で協力し、汚れることも厭わず積極的に田植えを進めていました。10月頃には、成田氏圃場で収穫されたお米を学校にお届けする予定です。

子実用とうもろこし研究会

現地研修会

6月17日、子実用とうもろこし研究会の現地研修が25区東山会長宅で開催され生産者、関係者合わせて21名が参加されました。普及センター古館係長を講師に招き現在の生育状況や追肥・除草時の注意点について説明いただきました。また、現地研修会後交流会を実施、会員間の交流を深めました。当研究会においては今後も収穫時期に応じて現地研修を開催する予定となります。



花き共選開始

花きの共選事業が6月19日にスプレーマムより開始しました。春先の低温日照不足により当初は遅れも想定されておりましたが例年通りのスタートを切ることができました。お盆などの需要期に向けて徐々に出荷量を拡大しながら本年も全国各地に長沼の花きを出荷して参ります。



資材センターからのお知らせ

7月～10月の営業は

平日	8:15～17:00	配送あり
土曜日	8:15～17:00	配送なし
日曜・祝日	休業とさせていただきます。	

組合員の皆様には、ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解の程宜しくお願い致します

パークゴルフ大会開催

6月16日、長沼町総合公園・運動広場パークゴルフ場において、第30回年金友の会パークゴルフ大会が開催されました。当日はあいにくの天候ではありましたが、熱戦が繰り広げられ、会員相互の親睦が一層深まりました。今大会の優勝は20区安宅信一さん、錦町区北本民子さんとなりました。





令和7年度予約状況 6/10現在

【ファームステイ】

学 校 名	所在地	人数	日 程
猪名川甲英高等学院	兵庫県	38	5月26日(月)～27日(火)
台北市立内湖国民小学校	台湾	37	5月29日(木)～31日(土)
長崎県立農業大学	長崎県	40	7月7日(月)～9日(水)
共栄学園中学校	東京都	40	9月11日(木)～12日(金)
鶴見高等学校A	神奈川県	38	10月7日(火)～8日(水)
鶴見高等学校B	神奈川県	38	10月9日(木)～10日(金)
品川翔英高等学校	東京都	40	11月10日(月)～12日(水)
計		271	

【ファームビジット】

学 校 名	所在地	人数	日 程
貝塚市立第四中学校	大阪府	95	5月30日(金)田植え
帝塚山学院高等学校	大阪府	112	6月9日(月)
帝京高校A隊	東京都	61	9月8日(月)11:00～
帝京高校B隊	東京都	89	9月9日(火)11:00～
計		357	

長沼町グリーン・ツーリズム事業による農業体験が5月26日より始まりました。
 本年の第1陣となったのは、兵庫県猪名川甲英高等学院の生徒38名によるファームステイです。
 5月26日に10軒の受け入れ農家に分かれ、農家さんの生活体験をされました。
 今年度は道外の修学旅行生の農家民宿を6校271名、道内外の修学旅行生・宿泊研修の農業体験を3校357名の受入を予定しています。

令和7年度長沼町グリーン・ツーリズム事業 受入開始



第21回 日本農業新聞「一村逸品大賞」にて 森下松風庵『北海道長沼かりんとう饅頭』が 優秀賞を受賞！

5月8日、東京都内で開催された日本農業新聞全国大会において、「第21回 日本農業新聞 一村逸品大賞」の表彰式が行われ、森下松風庵の『北海道長沼かりんとう饅頭』が見事、優秀賞に選ばれました。

本商品は2011年に販売を開始し、皮にはJAながめまが取り扱う北海道産小麦「きたほなみ」と、沖縄県産の黒糖を使用。餡にも北海道産小豆を用いるなど、北海道産素材にこだわりぬいた逸品となっております。

受賞を受け代表取締役の森下伸さんは「今回の受賞が日々の仕事の励みになっている。お菓子を通じて皆さまの『口福を求めている。』と森下松風庵のキャッチコピーに絡めて語られました。

また、本商品は韓国をはじめとした海外の方々からの人気も強く「これをきっかけに、長沼町で採られた小麦がより世界に広がってほしい。」とも語られました。



代表取締役の森下伸さん(右)と常務取締役の森下由美子さん(左)

自主検査士の紹介



JAの農産物検査については、自主検査士を配置し指導にあたります。

小麦・米の適期刈取指導及び麦バラ施設、米の館での自主検査において指導・検査してまいりますのでよろしくお願いいたします。



温井 元
(岩見沢市)



伊藤 正吉
(札幌市)

女性部活動報告

洞爺湖遊覧船エスポール前



◆フレッシュコミュニティズ部会
「春季研修旅行」
6月6日（金）フレッシュミズ部会では春季研修旅行（参加17名）を実施しました。洞爺湖町「有珠山ロープウェイ」に乗り昭和南山や洞爺湖の景色を満喫し、過去の有珠山の噴火の様子などをモニターで観るなどしました。午後からは遊覧船に乗り洞爺湖を一周したりして、農繁期の束の間を楽しむことができました。

家族へのお土産もたくさん持って帰路につきました。

◆春季研修旅行
6月12日（木）女性部では春季研修旅行（参加46名）を実施しました。本年は札幌市中央卸売市場の見学。小樽で「和菓子作り体験」と散策などを行いました。市場では15分ほどDVDで市場はどんなところなのか、一日の動きと消費者へ届くまでなどを一通り学んだあと青果棟で競りにかけられた野菜や果物を見させていただきました。次に水産棟を見学しました。丁度、競り終わったマグロが次々に解体されている様子を見学させていただき、大変貴重な経験となりました。次に和菓子作り体験をしました。練り切りという手法で「菊・紫陽花・桜」を作りました。「見本通りできなくてもいいね」と楽しんで作ることができました。家族へたくさんのお土産をもって帰路へきました。井形部長は「たくさんの方に参加いただきありがとうございます。秋の研修も計画していますのでたくさんの方の参加をお願いします」と参加者に述べられました。

市場を走る「ダーレット」の説明を聞く部員



コスモス部員 マオイの里へ花苗寄贈

ひまわり部員
陽風会へ野菜苗寄贈

◆花・野菜苗の寄贈
JA女性部助け合い組織「ひまわり部会」及び花苗立て「コスモス部会」では毎年、長沼陽風会へ野菜の苗の寄贈、またマオイの里、迎光園へ花の苗を寄贈しています。マオイの里では利用者さんがいつでも見える中庭にも花苗を植えるなどとても喜んでいただいています。また、コスモス部会では今年もフラワータウン推進協議会へ花苗を供給しています。秋まで町内を彩っています。

青年部活動報告

◆小学生と大豆播種



食育授業の様子

6月6日、JA青年部農産プロジェクトは長沼小学校で3年生64名と学校内のほ場で大豆の播種作業を行いました。本授業は地域の代表的な作物である大豆について授業を通じて学び、日々食卓に並んでいる食べ物の成長を感じていただくのを目的に行っています。この日は青年部員が播種の方法などを説明し、児童らは、大豆「ユキホマレ」を一粒ずつ丁寧に播種しました。今後は実際に大豆作りを行っている青年部員のほ場や農業機械の見学を行い、実際の生産者のお話を聞き、長沼の農業について学んでいただく予定です。

◆青年部視察研修開催

6月9日、青年部による視察研修が実施され、19名の部員が参加しました。今回の研修では、由仁町・千歳市・恵庭市の3か所を訪問し、それぞれの地域で視察を行いました。はじめに訪れたのは、由仁町の「株式会社喜井ファーム」。代表の喜井一憲さんからは、6次産業化に至るまでの経緯やその中で直面したさまざまな苦労について、実体験を交えてお話しいただきました。次に訪問した千歳市の「岩本農場」では、農業と福祉が連携する「農福連携」の取り組みについて学びました。最初に落花生のほ場で作業の様子を見学させていただきました。続いて行われた説明では、農福連携の導入に至るまでの背景や日々の取り組み、そこから得られた成果と課題について、ご紹介いただきました。最後に向かったのは、恵庭市にある「えこりん村」です。ここでは、取組内容や農業体験プログラムの狙いやその効果についてお話しいただきました。視察後には、施設内にある「とまとの森」を見学し、頭上に広がる数多くのトマトの実を部員が農家的観点から観察していました。全ての視察を終えた後は、参加部員による懇親会を開催し、日々の疲れを労うとともに、部員同士の交流を深める有意義な時間を過ごしました。

農福連携について語る
河野慎さん
（岩本農場）



部員からの質問に
答える喜井一憲さん
（株式会社喜井ファーム）



頭上に広がるトマトを
観察する青年部員
（えこりん村）



落花生のほ場を視察する
青年部員
（岩本農場ほ場）



7～8月の

「秋小麦栽培」のポイント



今年（平年）の生育期節（きたほなみ）

出穂期 5/31（5/29） 出穂揃 6/2（6/1） 乳熟期 6/23頃（6/23） 成熟期（7/12）

秋小麦の生育（7月1日現在）は、平年より2日早い

1. 適期収穫

成熟期とは、子実水分が40%となった日であり、収穫開始時における子実水分の上限は35%です。コンバイン収穫の目安は、子実水分が30%以下で行うことを目標とします。

(1)子実水分による収穫開始時期の判断

子実水分が35%になる時期は、葉が枯れ、穂首は完全に黄色になり、粒色は鮮明で、子実をツメでちぎるとことはできるが、やや抵抗を感じる固さの状態です。

収穫開始時期は、出穂期後25～30日頃に穂水分計測することによって予測する「穂水分による小麦の成熟期予測」が有効です。

「ゆめちから」は「きたほなみ」より穂水分低下程度がやや小さいので、成熟期から2～3日後に収穫可能。

※成熟期後の穂水分低下率（3～5%）

きたほなみ 4.56% ゆめちから 3.69%

(2)適期刈り取りへ向けた下見による確認

7/上中旬（7/11～18）より各下見検査場で確認し、刈り取り日を決めましょう。

2. 土作り…収穫後に緑肥「エン麦」を栽培しよう

短期間で生育の旺盛な緑肥「エン麦」を小麦収穫後、早々には種し土作りを目指しましょう。

「エン麦」の根は、普通の土壌では1m程度地下に深く入り込み、根が枯れた後に気相の穴を作り土壌の団粒構造を形成し土壌改善につながります。

また、土壌にすき込まれた緑肥作物は微生物に分解され、腐植となり土壌の保肥力を増大させます。したがって、鋤き込みエン麦を土壌になじませるためにも細断して鋤き込んでください。

主な緑肥エン麦等の栽培ポイント

種類（品種）	10aは種量	10a施肥窒素	は種時期	鋤き込み時期
エン麦（スワン）	15～20 kg	4～6kg	7月下旬～8月中旬	10月上旬
エン麦野生種（ハイオーツ）	10～15 kg	5kg	7月下旬～8月中旬	10月上～中旬

7～8月の

「水稻栽培」のポイント



1. 水稻の生育は（7月1日現在）、平年より3日早いです。

幼穂形成期 6月27日（平年6/30）

2. 水管理

(1)前歴期間の水管理(幼穂形成期から10日間程度)

①幼穂形成期から5日間（前半）は5cm程度、6～10日間は10cm程度の水深とします。

※幼穂形成期 平年6/30 止葉期 平年 7/17 出穂期 平年7/26

特に茎数の少ないほ場では、前半の浅水管理で茎数確保に努めてください。

②水温低下を避けるため、早朝入水を心がけ徐々に水深を深くしましょう。

③前歴期間は、花粉を増やすため非常に重要で、不稔の軽減に繋がります。

(2)冷害危険期の水管理(前歴期間終了から7日間程度)

①水深は20cm程度を目標に深水管理にしましょう。

②冷害危険期の目安は、葉耳間長がプラスマイナス5cmの間です。

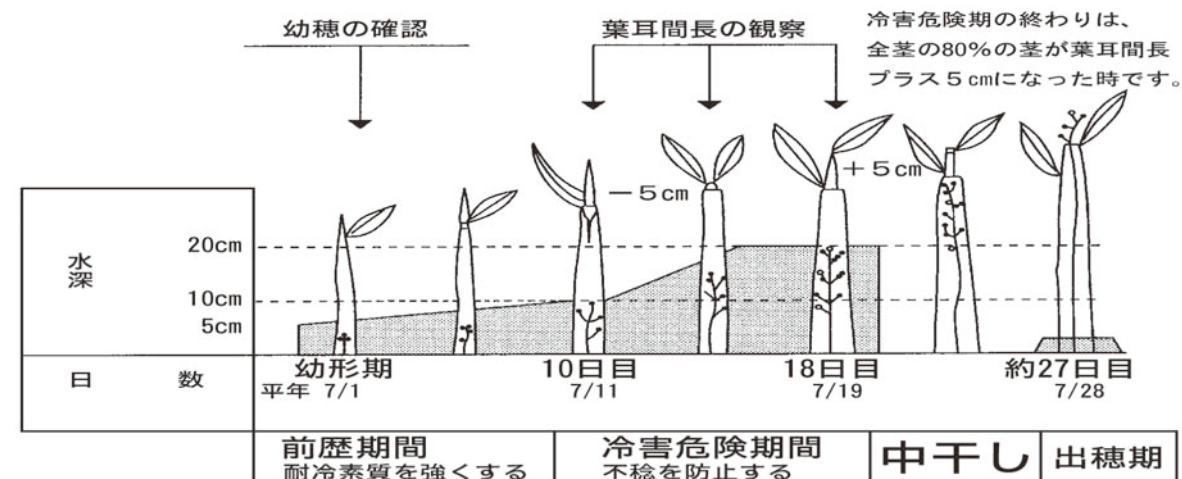


図 幼穂形成期から出穂までの水管理（平年値：成苗なつぽし）

3. 病虫害防除

(1)いもち病

昨年いもち病が発生した水田や近隣の水田、風通しが悪い水田や葉色が濃い水田など、発生しやすい水田では水面施用剤を7月上旬までに施用しましょう。

出穂期には、カメムシ防除と同時にいもち病防除は必ず実施して下さい。

出穂防除後、予察で発生してない場合は、2回目の防除は省略可能です。

(2)カメムシ防除

カメムシ（アカヒゲホソミドリカスミカメ）の基幹防除は、出穂期とその後7～10日の2回です。出穂期以降すくい取り調査を行い本田内と畦畔のカメムシ発生状況を把握しましょう。

表 出穂期までの主ないもち病およびカメムシ防除農薬（栽培基準より）

7月上旬まで	出穂期	出穂期防除後7～10日
水面施用剤(いもち病) コラトップ	(いもち病・カメムシ) ダブルカットトレボン ビームエイトトレボン ブラシダントツ	(カメムシ) スターグル キラップ ダントツ

※10a当使用量および使用倍率など詳細は、令和6年度水稻栽培基準を参照

(3)カメムシ防除

大豆子実を加害する時期は、カメムシ類の種類によって若干異なるが、8～9月に発生した新成虫が加害する。特に、近年夏期高温のため8月中旬～下旬のマメシクイガ防除時にカメムシにも効果ある殺虫剤を使用し、マメシクイガの防除期間中は同時防除に努めましょう。

(4)ハダニ防除

ハダニは、高温（30℃を超え）少雨の条件で発生を助長します。葉の裏が蜘蛛巣状になっていると、ハダニが発生していると思われます。特に、風通しが悪く雑木林や雑草地に近い場合は要注意です。

表 主な防除薬剤

RACコード	農薬名	使用倍率	使用回数	使用時期
1B	トクチオン乳剤	1,000倍	3回以内	収穫30日前まで
15	カスケード乳剤	4,000 倍	2回以内	収穫7日前まで
6	コロマイト乳剤	1,500倍	2回以内	収穫7日前まで

※トクチオン乳剤、カスケード乳剤はマメシクイガ・カメムシ類防除にも可

3. 雑草対策（除草剤）

※畦間・株間散布処理（畦間散布 7月中旬以降～8月末）

7月中旬以降になると大豆草丈は30cm以上となり茎葉処理では、効果的な除草剤処理はできません。

畦間・株間処理専用機等は、高い除草効果が期待できます。下記の除草剤は、**非選択性除草剤**です。**作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じます。**

表 有効成分と主な対象雑草への効果の有無

RACコード	除草剤名	有効成分名	シロザ	タデ類	ハコベ	ツユクサ	1年生イネ科	10a使用量	使用時期
10	バスタ液剤	グリホシネート	◎	◎	◎	◎	◎	300～500ml	収穫28日前まで
10	ザクサ液剤	グルホシネートPナトリウム塩	◎	◎	◎	◎	◎	300～500ml	収穫28日前まで

※1 飛散防止装置を装着し、作物にかからないように畦間、株間に精度良く散布する

※2 大豆間作小麦栽培予定の場合は、農業登録より「ザクサ液剤」は使用できない

【大豆栽培におけるグリホサート剤収穫前処理について】

○「落葉終期～収穫14日前」での使用は、品質低下ならびに適用外となるリスクがあることから使用を控えることとする。

○上記登録内容で使用した場合、JAの大豆共計では取り扱わないこととする。

◎北海道農協畑作・青果対策本部決定方針

7～8月の

「大豆栽培」のポイント



1. 開花期の追肥（根粒菌着生確認から）

6月下旬から7月上旬に確認した根粒菌着生数を考慮し、開花始～期（平年7月12～14日）の窒素追肥を行いましょう。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着生数	窒素追肥量	硫安の場合
標準～多	20個以上	5kg/10a	20kg/10a
無～少	0～20個未満	10kg/10a	50kg/10a

※倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

2. 病害虫防除

ツメクサガ、マメシクイガおよびカメムシによる加害は、収量・品質に大きく影響します。大豆の生育と防除タイミングを見計らって、防除を実施しましょう。

(1)ツメクサガ防除

開花始ころに発生状況を把握し、防除しましょう

(2)マメシクイガ防除

平年の大豆の開花始は7月12日です。莢の伸長を確認の上、マメシクイガの適期防除を行い、被害粒の発生を減らしましょう。

【防除の目安】

1回目：7月末、成虫の飛来や産卵の可能性が高い莢の長さ2～3cmが確認された6日後頃、または
開花始から13～14日後頃

※大豆生育が平年並の年 1回目防除時期 7月26日～8月1日

2回目：1回目防除の10日後頃

3回目：2回目防除の7～10日後頃

〈防除例〉

時 期	RACコード	農 薬 名	使用倍率	効果発現	残効性
ツメクサガ 7/18	1B	エルサン乳剤	1,000倍	速	短
マメシクイガ 1回目 7/29	28	プレバソンフロアブル5	4,000倍	速	長
マメシクイガ 2回目 8/8	3A	バイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
	3A	又はゲットアウトWDG	3,000倍	速	中
マメシクイガ 3回目 8/15	3A	バイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
	4A	又はモスピランSL液剤	3,000倍	中	長

※プレバソンフロアブル5は、「カメムシ」に対する防除効果が低い。

※効果発現、残効性は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした。

JAグループ北海道 農政NEWSウェブサイトを活用しよう！

JAグループ北海道では、「**営農・農政NEWSウェブサイト**」において、JA役職員・組合員の皆様のために、日々営農・農政情報を配信しております。

今後も、JAグループ北海道の農政運動に関する取り組みや農業情勢等の情報を掲載してまいりますので、更新通知の届く公式LINEに登録いただき、ウェブサイトの情報をご確認願います。

【営農・農政NEWSウェブサイト掲載イメージ】



【掲載内容】

- ①**各対策本部委員会** 基本農政・米・畑青・酪畜の対策委員会概要
- ②**中央要請** JAグループ北海道で実施した要請運動の概要、要請書など
- ③**情勢資料** 対策本部委員会で配布された資料など
- ④**政策提案・めざす姿** 対策本部委員会で決定された政策提案等の資料
- ⑤**営農・農政情報** JAグループ北海道、農水省、北海道に関するニュース
- ⑥**各種政策**・⑦**参考資料** 農水省の政策や補助事業、制度等に関するデータ

【掲載内容】

右のQRコードから公式LINEを友だち登録いただき、ご挨拶のメッセージ内のリンクからアクセス願います。

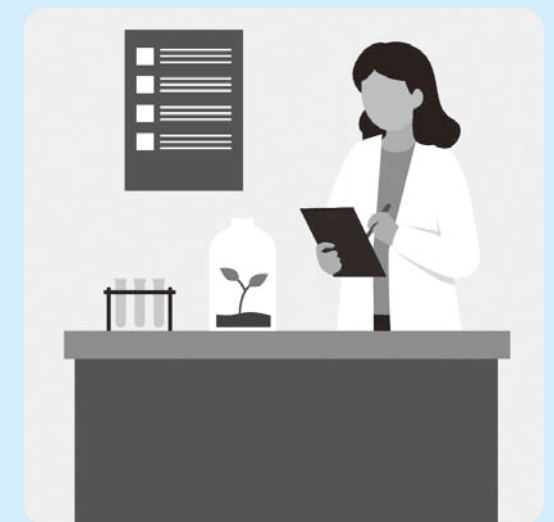
本件に関するお問い合わせは、
JA北海道中央会 アグリアクション推進部まで
メールアドレス：kouhou@chuo.ja-hokkaido.gr.jp



令和7年度

中央農業試験場 公開デーの開催

将来、農業や科学のファンになることが期待される小中学生をはじめ、一般道民及び農業関係者などを対象に、中央農業試験場の場内施設やほ場、試験研究成果などを公開し、業務の紹介や体験学習を行うことで、北海道農業に対する理解の促進や道産農産物の消費拡大を図ることを目的とするイベントです。皆様のご来場をお待ちしております。



日時	令和7年8月7日(木) 10:00～14:00
場所	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部中央農業試験場 (北海道夕張郡長沼町東6線北15号)
内容	試験ほ場バス見学、 相談・診断（作物／土壌／病害虫）、 展示・体験、試食 ほか
参加費	無料（予約不要。当日、正面玄関にて受付）
お問合せ 中央農業試験場（総務課）電話：0123-89-2282	

必要な保障をしっかりとそろえたJAの自動車共済にご加入ください。

車両保障にご加入いただくことで、ご契約のお車の盗難等による損害についても保障されます。

農耕作業用小型特殊自動車におけるさまざまなリスク(例)

ケース 1 道路走行中に、運転操作を あやまって他人にケガを させてしまった。	ケース 2 道路走行中に、 運転操作をあやまって 他人のモノをこわして しまった。	ケース 3 農作業中に横転し、 運転者が下敷きになり ケガをしてしまった。	ケース 4 道路走行中に、 衝突事故を起こし、 トラクターが こわれてしまった。	ケース 5 畑に置いていた トラクターが 盗まれてしまった。
---	--	---	---	--

このようなケースでは、ご自身の経済的負担が大きくなってしまいます。

JAの自動車共済にご加入いただくと…

ご契約のお車により他人を死傷させたり、他人の車やモノをこわしたときの保障、自動車事故によるご自身のケガへの保障等があり、ご安心いただけます。

ご契約例

対人賠償

ご契約のお車により他人を死傷させ、損害賠償責任を負った場合に、共済金をお支払いします。また、相手方が死亡された場合、相手方への香典や葬儀参列等に要する費用として、臨時費用共済金(15万円)をお支払いします。

傷害定額給付保障

自動車事故によって、「ご自身」や「ご家族」、「ご契約のお車に搭乗中の方」などが死傷された場合に定額の共済金をお支払いします。

車両保障(全損害担保)

衝突・接触・盗難等によって、ご契約のお車について生じた損害に対して、共済金をお支払いします。また、ご契約のお車が全損となった場合には臨時費用(車両共済金額の10%〈20万円限度〉)をお支払いします。
※1 全損とは、ご契約のお車が滅失した場合、または修理費が共済価額以上となった場合をいいます。 ※2 損害限定担保(車両損害限定特約)も選びいただけます。

レッカー・ロード費用保障

ご契約のお車が、事故、故障または車両トラブルにより、走行不能となったときまたは盗難されたときに、レッカー費用、ロード費用、宿泊費用、帰宅等費用、陸送等費用に対して共済金をお支払いします。

農業用安全自動車割引 (JA共済オリジナル)

ご契約のお車が、農研機構*が行う安全性検査に合格、または一般性能試験に適合した所定の農業用自動車(乗用トラクター、田植機、自脱型コンバインなど)の場合は、共済掛金が9%割引されます。
* 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の略称です。

※ 各種割引制度などの適用には所定の条件があります。

共済掛金 **9%割引**

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

今なら見るとだけで
お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お見積り・
キャンペーン
参加券
プレゼント

お問い合わせは

JAながめま
金融部 共済課

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>
25481250160

JAの自動車共済

あなたの 農耕作業用小型特殊自動車は 自動車共済にご加入していますか？

農耕作業用小型特殊自動車(例)



スピードスプレーヤー(農業用薬剤散布車)

JA共済

このような事故が保障されます。

〈お支払いする主な損害〉

- コンバイン運行中の事故により他人を死傷させてしまった。(対人賠償責任条項)
- コンバイン運行中の事故により他人の車や物を壊してしまった。(対物賠償責任条項)
- コンバイン運行中の事故によりご自身やご家族が死傷してしまった。
(人身傷害保障条項、傷害定額給付条項)
- 偶然な事故によりコンバインに損害が生じてしまった。(車両条項)

【車両条項において保障の対象となる事故の例】

- * 衝突・接触・墜落・転覆・物の飛来・物の落下等の偶然な事故により生じた損害。
- * 火災・爆発・台風・洪水・高潮等の偶然な事故により生じた損害。

☆ 事故修理に併せて事故と因果関係のない消耗部品の交換等を行う場合、事故修理にかかる費用のみが保障の対象となります。

☆ 車両保障において、*分損となる場合には、修理費のうち1万円を自己負担(免責)していただきます。(※分損：修理費の額が契約申込時の評価額(共済価額)未満となる場合)

※共済金のお支払をした場合、翌年のご契約、または同一車種の新規ご契約の際に適用される割増・割引等級が、事故件数1件につき3等級下がります。事故の内容によっては、お支払する共済金の額を掛金の上昇額が上回るケースもありますので、事故に遭われた際にご相談ください。一部事故を除きます。

このような事故は保障されません。

〈お支払いできない主な損害〉

- ご契約者、被共済者またはこれらの方の法定代理人が故意に損害または傷害を生じさせた。
- 地震もしくは噴火またはこれらによる津波により損害または傷害が生じた。
- ご家族を死傷させてしまった。(対人賠償責任条項) ※人身傷害保障条項において保障
- ご自身やご家族の財物に損害を与えてしまった。(対物賠償責任条項)
- ご契約者が法令に定められた運転資格を持たずに運転、または、酒気帯び運転している間に損害が生じた。(車両条項、人身傷害保障条項、傷害定額給付条項)

【車両条項において保障の対象とならない事例】

- * 車両に存在する欠陥、摩滅、腐し、さび、その他自然の消耗。
- * 故障損害(偶然な外来の事故に直接起因しない車両の電氣的または機械的損害)。

事故が発生した場合は、その場でJAもしくはフリーダイヤル安心サービス
0120-258-931 (24時間365日) までご連絡ください。

当チラシは、主な保障内容をご紹介したものです。事故にかかるお支払の可否は、実際の事故状況等を調査のうえ判断いたします。

※上記掛金は令和7年4月1日現在の掛金です。
※この資料は概要を説明したものです。
ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧下さい。
また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

お問い合わせは

JAながぬま 金融部 共済課

「聞かせて!」
くらしのこと
アンケートキャンペーン

簡単なアンケートに答えるだけで
豪華賞品が
当たるチャンス!

応募はこちら▲

25019990056

JAの自動車共済
コンバインプラン

コンバインの使用を前に、車両の整備はお済みでしょうか?
万一の事故のために自動車共済に加入しましょう!

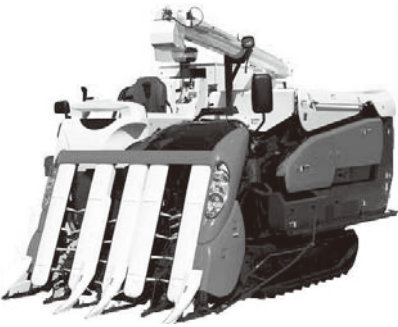
このような事故が保障されます。

圃場への昇降路で横転、
下敷きになってしまった。

圃場へ牽引中、コンバインが
横転、大破してしまった。

コンバイン運行中に巻き込
まれてケガをしてしまった。

後方の補助作業員(他人)を
ひいてしまった。



※裏面を参照ください。

このような事故は保障されません。

クローラーの摩滅・劣化に
よる断裂等の損害。

故障により損害が生じた。

コンバインにより自分の
所有物を壊してしまった。

コンバインの欠陥により
生じた損害。

ご契約者が故意に損害、
傷害を生じさせた。

無免許、酒気帯び運転中に
コンバインに損害が生じた。

※裏面を参照ください。

ご契約例

共済掛金
(2か月契約) **32,560円**

車両保障付!

〈ご契約例 の保障内容〉自動車共済：共済期間2か月の新規契約

農耕作業用小型特殊自動車	等級：6D 等級	事故有点数適用期間：0年
対人賠償：無制限	対人賠償：無制限	人身傷害保障：条項 無制限(被共済者限定無)
対物賠償：無制限(免責0万円)	対物賠償：無制限(免責0万円)	傷害定額給付条項：死亡共済金額1,000万円
対物超過修理費用保障 有	対物超過修理費用保障 有	倍額型(被共済者限定無)
車両保障：500万円(免責1万円)	車両保障：500万円(免責1万円)	弁護士費用保障特約：あり
全損害	全損害	農業用安全自動車割引：なし
		レッカー・ロード費用保障条項：あり

※車両保障は、コンバインの現在の価値(時価)にあわせて設定させていただきます。



農業の明日をひらく北海道農業会議が
ラジオ番組を提供中!

きょうのお天気と 農家さんへの 病害虫情報

農家の皆さんの毎日のお仕事に
役立つお天気と病害虫発生情報をお届けしています。

STVラジオ

5月19日(月)～
9月19日(金)

放送時間が変わりました
月曜～金曜
朝6時28分から

番組内でコマーシャル放送中!
農家の皆さんの年金

農業者年金

- 農家の皆様とご家族を力強くサポート!
- 条件により保険料の国庫補助あり!
- 少子高齢時代に強く安定した年金です!
- 終身年金で80歳までの保証付き!
- 税制の優遇措置があります!
- 保険料の額を選ぶことができます!

詳しくは
農業委員会
またはJAへ

農業者年金受給者の皆さま

現況届は、年金を受給するために、毎年提出が必要となる届出です。

現況届の 提出はお済みですか?

お困りの際は、お住まいの
住所地にある農業委員会
又は農業者年金基金へ
お問い合わせください。



農業者年金を受給されている方は、お住まいの住所地にある市区町村役所(場)内の農業委員会に、必ず現況届を提出してください。

現況届が届く時期は…

現況届は、**5月末頃**に基金から直接受給権者あてに送付しています。受給権者又は代理人が署名・記入して、**お早めに農業委員会へ提出してください。**

住所変更や死亡の際は…

引越などによる**住所変更**や**年金受取口座の変更**、**受給者が死亡した場合**には、**お近くのJAでお手続きが必要**となりますので、一度お問合せください。

現況届の提出を忘れると…

提出期限内に現況届を提出されなかった場合は、11月以降の**年金の受給が遅れる又は受給できなくなる**ことがありますのでご注意ください。

出し忘れに注意!

前年度の現況届を出し忘れて年金が**差止中の方(現況届が届かない方)**は、農業委員会にある「**手書き用現況届**」を提出すれば年金の支払いが再開します。

経営移譲年金又は特例付加年金を受給している方については6つの項目の自己チェックに記入漏れがないか、ご確認ください

記載事項に同意の上、自署してください

農業者年金受給権者現況届 (折ったり、汚したりしないでください)
令和7年6月中にあなたの住所地の農業委員会にご提出ください

※1 「1.支給停止事由等に該当していないことの自己チェック」の項目1～6について、1つでも「はい」に該当する場合は、農業委員会にご相談ください。
また、この自己チェックの記入が漏れている場合は、現況届を受理することができません。
※2 経営移譲年金又は特例付加年金の支給停止事由に該当する場合は、「支給停止事由該当届」を提出してください(この現況届は提出できません)。

1. 支給停止事由等に該当していないことの自己チェック

あなたご自身について、以下の項目1～6の全ての「はい」又は「いいえ」のいずれかに必ず○を付けてください

1	あなたご自身が農業を営んでいますか	はい	いいえ
2	あなたご自身が農業を営む法人の構成員になっていますか	はい	いいえ
3	後継者に貸している農地等又は特定農業用施設の返還を受けたり、売却・転用・貸付け等を行いましたか	はい	いいえ
4	あなた名義で農業所得の納税申告をしましたか	はい	いいえ
5	あなた名義で経営所得安定対策等交付金を申請しましたか	はい	いいえ
6	あなた名義で農業共済(NOSAI)に加入しましたか	はい	いいえ

2. 「受給権者の欄(氏名等)」をご記入ください

受給権者の欄
農業所得の納税申告名義等、左記4～6を確認する必要がある場合は、当基金及び農業委員会が関係機関に照会することについて同意した上で署名します

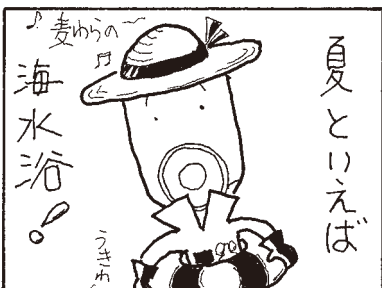
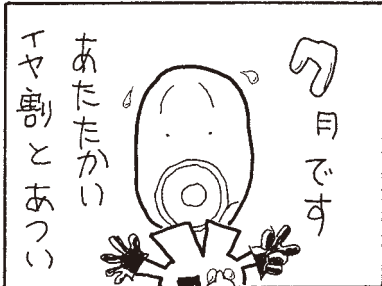
氏名(自署)			
生年月日	大正・昭和	年	月 日
住所	都 道 府 県		
電話番号	()-()-()		

ご本人が自ら署名・記入ができないため、親族等の代理人の方が記入されるときは、下記の「代理人の欄」も記入してください

代理人の欄	
氏名	受給権者との関係
住所	電話番号 ()-()-()

独立行政法人農業者年金基金

専門相談員 Tel.03-5919-0371 給付課 Tel.03-5919-0337
ホームページアドレス <https://www.nounen.go.jp/>



【資材部】 夏の展示会開催のお礼

6月13日、JAながめま資材センター横駐車場で農機具(噴霧器・刈払機)の展示会が開催され、当日は農作業の忙しい中、噴霧器・刈払機などを求め、沢山の方にご来場いただきました。

また、型落ち品や、チップソーを目的に訪れるお客さんもあり、当日は大盛況な展示会になりました。ご来場いただきありがとうございました。

読者に寄り添い
より身近で活用しやすく

家の光

IE no HIKARI

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」を柱に
「人生100年時代」の元気づくりを応援していきます!

誌名	2025年 8月号までの定価(税込)	9月号からの 新定価(税込) ※毎号統一価格
家の光	普通月号 629円 特別月号(1・4・5・7・9月号) 922円 12月特別号 1,027円	900円

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL 03-3266-9039 <https://www.ienohikari.net/>

夏の 新車 フェア

2025.6.1→8.31
ご契約分まで

3メーカー(トヨタ・スズキ・三菱)
「新車全車種対象」特別企画

TOYOTA

ヤリスクロス

TOYOTA

ルーミー

SUZUKI

スぺーシアギア

SUZUKI

ハスラーアドヴァンチャー

MITSUBISHI

アウトランダー PHEV

MITSUBISHI

デリカミニ

**乗用車をご成約でもれなく いずれか
※軽トラック・軽バンは除く**

A present

ホクレンSS
ポイントカード

ホクレンSSポイント
30,000pt
進呈!

給油所で
いろいろ
買える!

貯まったポイントは、1ポイント1円として店頭燃料油
や給油所取扱商品のご購入にご利用いただけます。
●一部ご利用いただけない店舗及び商品もございます。

B present

ホクレン商品詰め合わせ
&カタログギフトセット

美味しいホクレン商品とカタログギフトのお得なセットを
お届けいたします。

詰め合わせ
内容

- 北海道産ゆめぴりか(精米)2kg×2袋
- よつ葉バターミルクパンケーキミックス450g×1袋
- 北海道産小麦粉 600g×2袋
- 上白糖 1kg×1袋
- 北海道産きたほなみ使用そうめん 200g×5袋
- THE HOKKAIDO GIFT-酒-(税込6,800円税別)×1冊
- THE HOKKAIDO GIFT-肉-(税込6,800円税別)×1冊
- THE HOKKAIDO GIFT-水-(税込6,800円税別)×1冊

※商品は予告なく変更する場合がございます。

C present

ケルヒャー
マルテクリーナー
OC 3 FOLDABLE

【高圧洗浄機】
本体にウォータータンク・バッテリー内蔵でどこでも
すぐに使用でき、収納・持ち運びにもうれしい折り
畳み式のコンパクト洗浄機。

D present

タイガー魔法瓶
TIGER COOKPOT
(タイガークックポット)

【電気圧力鍋】
1台11段! 圧力調理の「時間」に目をかけた電気圧力
鍋。タイガー独自の圧力をかけすぎない「うま庄」
調理で、時短と美味しさの両方が叶う。

軽トラック・軽バン
をご成約の方には

スチール
ホイール
付き

**スタッドレスタイヤ
4本プレゼント!**

※商品写真はイメージです。※成約記念品は事情により商品手配の遅れや代替品に変更させていただく場合がございますので、予めご了承ください。※業務用車両は、対象外となります。ご了承ください。

お車のことはJAグループにおまかせください!

JA

ホクレン

お問い合せ先 (株)FAMO長沼 機械センター TEL 88-2366

理事会報告 - 第7回 -

《令和7年6月27日開催》

〔議案〕

- 議案第1号 担い手支援事業について
 議案第2号 共同計算の精算について
 議案第3号 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
 議案第4号 固定資産の取得について
 議案第5号 カスタマーハラスメント対応基本方針の制定について
 議案第6号 個人情報取扱規程の一部改正について
 議案第7号 人事考課規程の一部改正について
 議案第8号 コンプライアンス規定の一部改正について
 議案第9号 災害対策計画の一部改正について
 議案第10号 ディスクロージャー誌の縦覧について

〔報告事項〕

1. 会議・行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 農産物生育状況等について
4. 新規就農者について
5. 令和7年産米「生産の目安」の調整について
6. 麦バラ施設運営協議会並びに自主検定委員会提出議案について
7. 令和7年産 農産物出荷契約状況について
8. 野菜・花き市況等について
9. 令和7年産の青果関係の取組みについて
10. 令和7年度 肥料価格について
11. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
12. 事業推進員会議の開催について
13. 体制整備モニタリングの報告について
14. 内部監査報告について
15. 職員定時手当の支給について(夏期手当)
16. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

退職職員

令和7年5月28日付

資材部営農資材課営農資材係

西尾貴則

農協の動き 5/20～6/27

5月	20日	長沼町酪農ヘルパー組合・乳牛検定組合・酪農組合定期総会	於 農	協
	27日	南々空知地区米生産流通協議会役員会	於 農	内
	27～30日	中央会内部監査 (営農企画課・米穀畜産課・園芸蔬菜課・組合員組織)	於 農	協
	28～	経営所得安定対策申請受付	於 農	協
	6月3日	農産物出荷契約 営農資材取りまとめ	於 農	協
	30日	長沼振興公社取締役会・株主総会	於 役	場
6月	6日	農業農村整備推進委員会	於 札	幌 市
	10～12日	第1四半期自治監査	於 農	協
	11日	種いも第1期防疫検査	於 種いも	圃場
	12日	ブロッコリー共選場操業開始	於 共 選	場
	12日	監事会	於 農	協
	12～13日	中央会・各連合会総会	於 札	幌 市
	13日	夏の農機具展示会	於 資材センター	
	16日	年金友の会第30回パークゴルフ大会	於 総合運動公園	
	16日	長沼町農地・水・環境保全向上対策協議会総会	於 ながめま土地改良区	
	17日	子実用とうもろこし研究会現地研修会	於 生産者圃場	
	19日	トマト共選場操業開始	於 共 選	場
	19日	花き共選場操業開始	於 共 選	場
	20日	栗山地区警察官友の会総会	於 栗 山	町
	23日	担い手推進委員会	於 農	協
	23日	営農委員会	於 農	協
	23日	総務経済対策委員会	於 農	協
	24～26日	農業用廃ビニール・プラスチック類回収	於 麦バラ施設	
	25日	種いも第2期防疫検査	於 種いも圃場	
	25日	米作研究会現地研修会	於 生産者圃場	
	25日	空知管内農協組合長会議	於 空知農業会館	
	27日	クリーンライス現地研修会(直播)	於 生産者圃場	
	27日	理事会	於 農	協
	27日	役員研修会	於 農	協

「売れる」ヒントをお届け!



購読料 1か月 (税込) 本 紙 2,980円
電子版 2,403円

●購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

https://www.agrnews.co.jp

知る・活かす・つなぐ～JAグループ情報共有運動

2025年7月号 No.377

ながめま

JAながめま 広報誌

〒069-1393

夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号

発行／ながめま農業協同組合営農部営農企画課

TEL 0123-88-2226 FAX 0123-88-4113

URL <http://www.ja-naganuma.or.jp>

今月の組合員数

組 合 員 1,491名(－3)

正 組 合 員 777名(±0)

准 組 合 員 714名(－3)

正組合員戸数 590戸(±0)

※括弧内は前月比